

総務常任委員会の記録

(出納室)

招 集 年 月 日	令和6年3月5日 (火)
招 集 の 場 所	松野町議会議場
開 会	3月6日 (水) 午前11時40分
閉 会	同 上 午前11時49分
出 席 委 員	山石 恭助、山崎 匡、加藤 康幸、森岡 健治、赤松 紀幸、 安西 博文、山田 寛二
欠 席 委 員	
付議事件説明 のため出席 した者の職氏名	町長 坂本 浩、 副町長 八十島 温夫、 会計管理者兼出納室長 久保田 忠、主査 八十島 絵莉加
職務のため出席 した者の職氏名	議会事務局長 大谷 吉廣、書記 岡崎 智恵子
付 議 事 件	1 議案第12号「令和6年度松野町一般会計予算」

山石委員長	<p>だいまから、出納室所管の付託案件の審査を始めます。</p> <p>議案第12号「令和6年度松野町一般予算」、出納室所管分の審査を行います。</p> <p>担当室長に説明を求めます。</p>
久保田室長	<p>当初予算の説明の前に、出納室の業務計画より説明を行いますので、業務計画書の23ページを開いて下さい。</p> <p>出納室の基本方針は、日常生活におけるキャッシュレス決済の普及と情報通信技術の進展を背景に、会計事務を取り巻く環境は大きく変化しており、町民の利便性の向上や事務の効率化が不可欠であり、また、継続的かつ安定的に高品質な行政サービスを提供するため、法令等を遵守し信頼性の確保に努め、電子決裁により効率的かつ効果的に会計業務を遂行する。</p> <p>そのため、徹底した情報収集と調査・研究を行いながら、確実な資金調達と、適正で迅速な会計事務を執行するとともに、歳計現金において資金ショートを発生させないよう安全で効率的な公金の管理・運用を図り、出納業務の円滑な遂行に努める。としております。</p> <p>出納室の業務は、概ね法定業務を行っているところであり、前年度に引き続き、2つの業務にしています。</p> <p>業務名の1番、適正な電子決裁事務の執行と財務会計システムによる万全な公金管理。2番、迅速正確な決算事務の遂行。としております。</p> <p>令和5年度の業務内容に追加した項目について、説明を行います。</p> <p>業務名の1においては、予算執行に係る一連の事務処理については法令及び会計規則等に基づき、適正で厳正に審査するとともに、指定金融機関等との連携のもと、収支の照合点検を実施し、確実に正確な会計事務を執行します。</p> <p>項番3 公金収納等事務に要する経費負担軽減の検討（関係課との連携）を追加しており、令和4年3月に総務省からの通知により、</p>

地方公共団体及び指定金融機関等のそれぞれにおける公金収納等事務に要するコスト構造 の見える化に努めること等とされ、令和4年度に指定金融機関等からこれまで無償とされていた手数料の有償化の要請があり、指定金融機関等が銀行協会での決定事項として、令和6年10月から愛媛県を始め県下20市町の地方公共団体より振込手数料を徴収する。窓口収納手数料等についても地方公共団体との調整を終え承諾を得しだい有償化を開始する方向で調整がされることから、その手数料対策を検討して参ります。

業務名の2においては、財務会計システムを活用して、迅速かつ正確に決算書を調製します。

以上で業務計画の説明を終わります。

続いて、議案第12号 令和6年度松野町一般会計予算 歳入該当分、歳出2款 総務費のうち、出納室が所管する予算について、説明いたします。

歳入については、予算書29ページを開いて下さい。

16款 財産収入、1項 財産運用収入、3目 基金運用収入に、会計用紙調達基金運用益として、1千円を存置予算として計上しています。

次に、31ページ。

20款 諸収入、2項 町預金利子、1目 町預金利子に、歳計現金預金利子60千円を計上しています。これは、運転資金に余裕がある場合に、少しでも有利な預金として一時的に預け入れ、運用益を得ようとするものであります。

歳出については、41ページを開いて下さい。

2款 総務費、1項 総務管理費、5目 会計管理費については、1,685千円を計上しています。

内容については、8節の旅費に、8千円。10節の需用費に、事務用の消耗品費として80千円を計上しています。11節の役務費に、1,597千円を計上しています。これは、町税や住宅使用料など、

	<p>公共料金等を納付される際の自動振替払込手数料148千円、振替貯金払込手数料に6千円。</p> <p>42ページ。</p> <p>コンビニ収納における手数料334千円を前年度と同様に計上しています。</p> <p>また、業務計画で説明を行いました公金収納等の事務に要する経費として指定金融機関等からの要請に基づき、令和6年10月1日以降分の口座振込等について、1件当たり110円の口座振込手数料として1,073千円、1枚当たり440円の残高証明書発行手数料として31千円、1件当たり68円の公金自動振込手数料として5千円を新規に計上しています。</p> <p>以上が、出納室関係の令和6年度予算となります。</p> <p>よろしくご審議頂き、ご承認賜りますようお願い申し上げます。</p>
山石委員長	<p>担当室長の説明が終わりました。</p> <p>委員からの質問を許します。</p>
安西委員	<p>今イギリスでですね、大変な問題が起こっております。</p> <p>それは、郵便局へ預けとったお客さんのお金と合わない。</p> <p>これは、きっと郵便局長が取ったんじゃないか、というようなこと。郵便局長さんはそんなことない、取ってない、と言って、よく原因を調べたら、コンピューターの間違いですね。</p> <p>それ日本のメーカーの富士通のコンピューターシステムの間違い、こういうことで、900何人逮捕されたり、職を失ったりして、大変な冤罪問題となっております。</p> <p>出納室の担当の人も、夢夢完璧だとは思わずにチェックをよく働かせていただくとともに、町民の方が、「これおかしいことない」というようなことがあれば、問合せがあればですね、真摯に対応していただくということをお願いをします。</p> <p>それで答弁は結構です。</p>
山石委員長	<p>それでは、採決に移ります。</p>

山 石 委 員 長

ただいま審査しております、議案第12号について、原案のとおり御承認いただけますか。

(異議なしの声)

賛成全員です。

したがって、議案第12号「令和6年度松野町一般会計予算」出納室所管分は、原案のとおり認定すべきものと決定いたしました。

会議の経過を記載して、その相違ないことを証するためここに署名する。

令和6年5月2日

松野町議会総務常任委員会委員長 山石 恭助